

2013年10月定例ミーティング議事録

文責：森口真靖

開催概要

日時：10月27日（日） 15：00～18：30

場所：大学生協杉並会館 地下会議室 B102

参加者

M2：15名 M1：15名 事務局：1名 計 31名

【議事録】

1. 自己紹介

参加者がそれぞれ近況を報告し合った。

2. 活動報告

① セクション活動

A) ランカルセクション

日時：10月9日（水）19：00～22：30

場所：新大久保

内容：韓国料理を堪能しながら、韓国語の勉強。

B) スポーツセクション

日時：10月20日（日）15：00～19：30

場所：皇居周り&田町ハイレーン

内容：めったに入ることのない皇居内を散策後、移動してボーリング。

C) 歴史散策セクション

日時：10月25日（金）18：00～21：00

場所：高布院（東中野）

内容：座禅をして精神を鍛えた。

D) ランカルセクション

日時：10月27日（日）11：00～15：00

場所：表参道

内容：ハロウィンのパレードを観賞。

② 総武エリアスポーツ大会

日程：9月29日（日）

場所：埼玉大学

結果：バスケ 3位

ソフト 優勝&準優勝

バドミントン 2回戦敗退

※ソフトボールはIMチームでの出場ではなく、他大学との混成チームでの出場。埼玉大学と十文字学園のチームに分かれ、その2チームが決勝で対決し、優勝&準優勝という結果となった。（優勝は埼玉大学）

- 大会後、多くの職員の方から「院生も活動しているんだね!」「院生の力ってすごいね!」というお言葉をいただけることができた。
- 多くの職員の方や学生委員会の方に院生が頑張っているということを伝えることができた。

3. 夏合宿の報告&GWで考えた企画案について

日程：9月22日（日）、23日（祝月）

場所：伊豆 ペンションマスカレード

参加者：OG-1名 M2-14名 M1-19名 事務局-1名 計 35名

※詳細は後述の概要を参照

- 夏合宿で考えた企画案の内、「月替わりのキャッチー就活イベント」「オリジナルカフェ」「リアルランカルセクション」「院生のイチ推し書籍」を、今後具体化していく。

◆ 就活イベント

- 東工大すずかけキャンパス生協職員の方に企画案をアピール。
- 参加者：現在なし。メールで呼びかけ、次回定例でも募集

◆ オリジナルカフェ

- 「商品会議」→11月21日(木)14:00~@杉並会館 に参加。
- 参加者：現在なし。メールで呼びかけ、次回定例でも募集

◆ 院生のイチ推し書籍

- 「店長会議」→11月8日(金)13:00頃(未定)@杉並会館 でプレゼン。

-参加者：現在1名。他メーリスで呼びかけ

◆ リアルランカルセクション

-ランカル&スポーツセクションとして実施

- (今のところの予定)

日程：12月上旬～中旬

場所：体育館 or どこかの公園

内容：ドッチボール or フットサルをして留学生と交流

4. 第17回全国院生セミナーについて

全国院生委員より、全国院生セミナーの報告を行った。

日程：10月5日（土）、6日（日）

場所：国立オリンピック記念青少年総合センター

内容：①大学生協の歴史、理念、仕組みを学ぶ

…(GW)生協の魅力を考える

→生協購買部とコンビニの違いなど

②大学院生のニーズを知り、活動を考える

…(ポスターセッション)各大学での活動紹介

→Style Book、夏交流を紹介。ポスターセッションでは院ミは中々に好評だった。

③実際に企画を考え、自大学での活動計画を作成する

…個人ワーク、グループ内発表

→月別スポーツ大会、地域散策、グルメツアーなど

- 院生ミーティングからは6名の参加があった。
- 院ミのような活動を、関東圏以外の大学院生は皆やりたいといていた。
- しかし、大学内部の院生委員会では、院ミのような自由度の高い活動はやり辛そう(前例がない、自大学の生協職員が消極的)。
- 大学院が集中していない地域では、他大学院との協力した企画などは、場所や大学院の数といった問題もあるため、企画実現へのハードルは高い。

⇒多くの大学院生が集まれるという院生ミーティングの良さを活かした活動を今後実現していきたい。

院生セミナーの報告後、ミーティング参加者に「1週間のスケジュール表」を記入してもらった。

5. 院生 stylebook (新院生向け冊子) について

院生 Stylebook2014 編集委員より、コンセプト、コンテンツ、執筆担当者の募集を行った。

※詳細は後述の概要を参照

■ コンセプト：「進撃の院生ロード」

新しい大学院生活を、不安などを払拭し躓かずにしっかり進んでいってほしい。

対象→院生および大学院進学を考えている学部生（2013年度版と同様）

■ 完成までのスケジュール

10/27 (定例)	執筆者募集
10/27-11/9	アンケート開始、インタビュー、原稿執筆
11/10 (定例)	原稿提出
11/11-11/17	アンケート集計
11/30	仮冊子原稿完成
12/1-12/7	原稿チェック作業
12/8 (定例)	冊子お披露目
12/9-	修正、入稿へ

■ コンテンツ、ページ

A4 サイズ 全 24 ページ

p1 : 表紙

p16 : インターンシップ体験談

p2-3 : 目次・代表あいさつ

p17 : 公務員、ドクター進学

p4-5 : 院生基本情報

p18-19 : 院ミとは

p6-7 : 院生の日

p20 : 院生あるある

p8-9 : 余暇の過ごし方

p21 : 大学生協とは

p10 : 院生になるといふこと

p22 : 大学生協保健サービスからのご案内

p11 : セキララ恋愛トーク

p23 : インカレコープ案内・編集後記

p12-13 : かばんの中身大公開 (カラー)

p24 : 裏表紙 (浅草めぐり)

p14-15 : 就活体験談

- 各ページの執筆者を募集。定例で決まらなかったページは編集委員がメール or 個人宛てに執筆お願いの連絡をする。

6. 秋の院生交流会について

秋交流代表より、今年度の秋交流の実施概要の説明と GL 募集を行った。

※詳細は後述の概要を参照

日時：11月24日（日）10：00～

場所：鎌倉&江ノ島

内容：午前・江ノ島散策

午後・鎌倉散策

参加費：500円

定員：50名（定員に達し次第締め切り）

■ タイムテーブル

9:30 片瀬江の島駅から誘導、受け付け開始、午前班メンバーを誘導

10:00 この時間までに集合

10:30 開会式、午前企画スタート企画開始

| 午前企画2.5時間

13:00 集合、集合写真(江の島) 全チームそろったか確認する

| ↓

14:00 午後チーム編成、企画説明

| ↓電車

(14:30) 午後企画3.0時間

17:30 鶴岡八幡宮に集合、閉会式

18:00

| 懇親会

20:00 解散

■ GL 募集

→希望者が1名。あと数名必要だが、個人的に声をかけていく。

7. 来年度に向けて

来年度の役職・担当の提案と代表・副代表選挙の流れと候補者募集のお知らせを行った。

■ 選挙の流れ

【募集】

代表：1名

副代表：2名

※副代表は男女1名ずつとする。

【選挙日程】

10月27日（日）～11月2日（土）⇒立候補募集

11月3日（日）～11月9日（土）⇒選挙運動（IM newsにて表明文）

11月10日（日）11月定例ミーティング⇒代表・副代表選挙&代表・副代表決定

【選挙権・被選挙権】

M1で、以下のいずれかに該当する者は、選挙権・被選挙権を得られるものとする。

M2以上で、以下のいずれかに該当する者は、選挙権を得られるものとする。

- ・5月～10月定例ミーティング・夏合宿のなかで、3回以上出席している者
- ・2013春の交流会で中心スタッフ・当日GLを担当していた者
- ・2013夏の交流会で中心スタッフ・サポートスタッフ・当日GLを担当していた者
- ・2013秋の交流会の中心スタッフ
- ・院生 Style Book2014の中心スタッフ

※自身が該当者かどうか知りたい方は、現代表まで連絡をすること。

【立候補について】

立候補を希望する者は立候補者募集期間内に山本まで立候補の旨を伝える。

※自薦のみ。他薦は不可とする

※代表選挙、副代表選挙いずれかのみ立候補可とする。同時に立候補することは不可とする。

【選挙方法】

<立候補者が1名の場合>

信任投票とする。

信任の条件は信任の数が不信任を超えた場合、信任とする。

<立候補者が複数いる場合>

獲得票数が1番多い者を当選とする。

8. 今後の予定

① セクション活動

A) スイーツセッション

日時：11月2日（土）13：30～16：10

場所：青梅（スモールフルーツランド「ベリーコテージ」）

費用：キウイ持ち帰り 700 円/kg

カフェ代 300～800 円

内容：味覚狩りの中でも珍しいキウイ狩り。併設されたカフェで果実を用いたスイーツ&ジュース堪能。自然の中でリフレッシュ。

締め切り：11月1日（金）

B) 食セッション

日時：11月11日（月）（ポッキーの日！）10：00～12：00

集合場所：表参道駅青山学院方面改札口に 9：30

場所：たまな食堂

内容：オーガニックカフェで野菜中心の食事をしながら、自分の食生活を振り返る。さらに、簡単にできる野菜から農薬を落とす方法など実生活で使える知識も学べます。

締め切り：10月31日（木）先着5名

C) スポーツセッション

日時：11月16日（土）15：00～16：30

場所：皇居周辺

内容：皇居ラン&ウォーキングで日頃の運動不足解消&リフレッシュ

締め切り：11月15日（金）

D) ランカルセッション

日時：11月23日（土）14：00～20：00

場所：東京外国語大学&エジプト or トルコ料理@新宿

内容：世界の料理や語劇を味わえる外大の文化祭に参加した後、エジプト or トルコ料理を食べながらセクシーなベリーダンスを楽しみます。新宿にあるエジプト or トルコ料理店からの参加も OK

締め切り 11月15日（金）

② 松代大本営・無言館見学会

日程：11月3日（日）～11月4日（月）

③ 院生ミーティング大同窓会

日時：11月10日（日）18：30～21：00（受付18：15～）

場所：新宿近辺

内容：立食パーティー形式。院生ミーティング OBOG との歓談やこれまでの院生ミーティングの活動の紹介（各代ごとに）

④ 秋の院生交流会

日時：11月24日（日）10：00～

場所：鎌倉&江ノ島

⑤ 2013 東京ブロック大会

日時：12月7日（土）

場所：東京海洋大学越中島キャンパス

⑥ 12月定例ミーティング

日時：12月8日（日）時間は未定

場所：大学生協杉並会館

⑦ 院生ミーティング大忘年会

日時：12月8日（日）12月定例 MTG 終了後

場所：新宿近辺

11月定例ミーティングの予定

日時：11月10日（日）

場所：大学生協杉並会館 地下会議室

時間：15:00~17:20

内容：新代表副代表選挙&院生 stylebook&秋の院生交流会など

概要

夏合宿の報告&GW で考えた企画案について

【考えた企画の具体化について】

<学生委員・職員事務局への聞き取りから>

- 一大学生協で行う場合専務から求められること
 - ・・・IMメンバーが「継続」して企画に関われるかどうか。
- 新しいものをイチから開発するのは難しい。

⇒既存の企画に入れ込む。

- 生協職員へ「組合員の考えや想い」を伝える
⇒現在行っている企画をブラッシュアップする。
- 生協に対してコンサル的な協力をする。
⇒大学生協の企画に対して院生という立場で意見を述べたり、要望を伝える。

<月替わりのキャッチー就活イベント>

- 一大学生協で行うなら、3、4年、院生が多いキャンパスがベスト
⇒東工大のすずかけキャンパスで！！
 - 就活をしている院生が多い
 - IMメンバーが多い
 - 生協職員の人とも関わりがある

◎生協職員の方に企画案を提案

→専務さんに伝えてもらう。

- 生協主催の Withnavi 合同企業説明会(12月)の企画に参加
(実際に考えた企画とは異なる型となりますが)
⇒修士2年生による就活相談コーナーを作ってもらえるか

○事業連合 Withnavi 事務局へ企画案を伝えに行く

→院生として協力できることが見つかるかも・・・？

<もったいないなら生協バザー>

- 現在家具家電のバザーを行っている生協はない模様。

バザー例：古本市

⇒回収は無料。売り上げは募金などにあてる

問題点：

- ①家具などのカタログショップを行っているので、供給に影響する。
- ②保管場所
- ③売買を行うには「古物商」という免許が必要

<オリジナルカフェ>

- 実現へのハードルは高い

⇒提案者が実際に企画側に意見を述べてみる

◎「商品会議」に参加・・・11月21日(木)14:00~@杉並会館

- 店舗で展開予定のスイーツなどの試食が可能、そこで意見を述べてみる。
 - 企画側が重点だと思っても意見で違うものに変更されることがある。
→組合員の意見を尊重してくれる。
- ☆参加実感あり！！

- スイーツは+雰囲気を求めているのかどうか。
- くつろげる空間が欲しいという要望がある。
- 大学院生に安らぎの機会を提供したいという目的。
⇒「研究室でくつろぐ空間づくり」としてそのために何が必要か生協へ伝える方法もあり。

<リアルランカルセッション>

- 留学生との交流を目的として、ランカル&スポーツセッションを実施
- 現在日程&場所を調整中

(今のところの予定)

日程：12月上旬~中旬

場所：体育館 or どこかの公園

内容：ドッジボール or フットサルをして留学生と交流

<院生のイチ推し書籍>

- 「一般教養書」は買い切りなどで難しいが、新書中心なら可能性あり。
- 企画実施のために生協側が研究室を訪問する際に、院生生活をイメージしてもらえる。→文系の研究室も対象に。
- 別の目的を定めることも可能
「知的好奇心+お店の売上」もあるが・・・

「今後研究室に配属される学部生のために研究を深めるために読んでほしい本」

- 人と人とのつながりができる。
- 生協としては「関わり重視」で
- 研究室の色がでておもしろい。

- ◎ 「店長会議」・・・11月8日(金)13:00頃(未定)@杉並会館でプレゼンを！！
-東大、慶応、早稲田は書店の規模が大きく、書店の店長さんがいる。
→上記3大学で実施がしやすいか。

<夜のがチャ弁>

- 個別会員対応・・・ニーズのあるところを絞る
- 自販機の発想はおもしろいが、実施となると難しい・・・。

<食の意識改革@院生>

- 朝食営業している店舗が少ない。
 - 信州大学(2キャンパス)
 - 大東文化大学
- ポイントカードの押印が大変
 - ⇒レシート(赤、黄、緑は表示してある)を集めてもいいのでは？

目的：朝ごはんの習慣化

- ⇒「習慣化」は生協でなくてもできる。
 - ・・・背景を考える。

【質疑応答、意見、補足等】

- これから具体的にどのような活動、提案をしていくのかわからない。
 - ⇒夏合宿で考えた案を提示し、そこで相談をしながら企画案をブラッシュアップしていく。(営業をしていくイメージ)
- 11月の商品会議はスイーツ等の試食会。弁当や菓子パンではない。

院生 stylebook (新院生向け冊子) について

【各ページの内容詳細】

A4サイズ 全24ページ

p1: 表紙	p16: インターンシップ体験談
p2-3: 目次・代表あいさつ	p17: 公務員、ドクター進学
p4-5: 院生基本情報	p18-19: 院ミとは
p6-7: 院生の日	p20: 院生あるある
p8-9: 余暇の過ごし方	p21: 大学生協とは

p10 : 院生になるといふこと
p11 : セキララ恋愛トーク
p12-13 : かばんの中身大公開 (カラー)
p14-15 : 就活体験談
p22 : 大学生協保健サービスからのご案内
p23 : インカレコープ案内・編集後記
p24 : 裏表紙 (浅草めぐり)

- p1 : 表紙
→デザインをしてくれる人を募集
- p2-3 : 目次・代表あいさつ
→2014 年度の新代表に挨拶を書いてもらう
- p4-5 : 院生基本情報
→各項目 (研究室滞在時間、睡眠時間等) を設け、円グラフ化(2013ver のようなイメージ)
- p6-7 : 院生の一日
→円グラフで院生の一日のスケジュール公開
(オープンキャンパスのパンフとかでよく出てくるようなイメージ)
- p8-9 : 余暇の過ごし方
→ 例) 見てマネしたいと思える事柄
普通の人があまりしない、思いつかないこと
土日に好きで研究している人
セクション
その他 (余暇の過ごし方は未知数)
 - ・ 300~500 文字、写真、グラフ付きで
 - ・ アンケートを実施
 - 外に出る頻度、割合
 - 一日一週間に使える時間、日数
- p10 : 院生になるといふこと
→「後輩へのメッセージ」を
例) 院生とは斯くあるものだ!
勉強の不安はこうやって解決するものだ!

- p11 : セキララ恋愛トーク
 - キャッチコピー : 「恋愛してますか？」
 - 院生の恋愛事情にせまり、院生の恋愛ライフを応援！

- p12-13 : かばんの中身大公開 (カラー)
 - 持ち物を通して、院生の研究生生活を垣間見る。
 - 写真を撮って、品物に関するコメントを記入
 - ファッション雑誌にあるようなイメージ

- p14-15 : 就活体験談
 - ・ 就職活動や進学を終えた方に一步踏み込んだ話を。
 - ・ 就職、進学体験談を 500 文字程度で
 - 例) 業界、企業を選んだポイント
 - 文理の違い、就活で得たもの、印象に残った言葉等

- p16 : インターンシップ体験談
 - 就活体験談と同じような感じで、インターンシップの体験談を 500 文字程度で。

- p17 : 公務員、ドクター進学
 - 公務員、ドクター進学者にもその道を目指した理由等を書いてもらう。
 - 例) なぜその道を選んだのか
 - どのような勉強をしていたのか

- p18-19 : 院ミとは
 - IM とはどのような団体なのかの説明。
 - IM への一言。
 - セクション担当者、代表からの情報提供

- p20 : 院生あるある
 - 院生ならではのエピソードを集めて、共感と笑いを提供。
 - 小ネタページ。

- 各ページのフッター
 - 小ネタを仕込む。
 - 例) 座右の銘、〇〇ランキング、クイズ等

【質疑応答、意見、補足等】

- 院生生活実態調査のアンケートを t-insei で配信する。
→t-insei でチェックをしてもらえれば、IMnews にも配信可能。
⇒より多くの情報を得ることができるため、IMnews へ配信する。
- 院生の一日のスケジュールを円グラフにするというのは M1、M2 分けるのか。
→学年で分けずに代表的なものを載せる。
- 公務員は教員等も含むのか。
→国家資格を有する人で、その国家資格を用いて仕事をする人が決まった人。
教員も含む。
⇒公務員等は IM メンバー内では少ないので、外部に執筆をお願いする方がいいかも。(IM メンバーの知り合いにお願いしてみる)

秋の院生交流会について

実施概要は議事録通り。

【質疑応答、意見、補足等】

- 参加費 500 円の内訳はどのようなものか？
→景品代、保険、カイロ代、写真現像代と考えている。
- 江ノ電で移動とあるが、江ノ電に乗るのは絶対？
→強制ではない。鎌倉で行きたいルートをグループで話し合うので、グループによって小田急や JR を使うのも自由。
- 雨天対策は何か考えているのか？
→鎌倉は荒天でなければ、散策は可能。
少し道が狭い江ノ島は今後下見で要検討。
- GL も申し込みフォームから申し込みをする。
→ただし、GL は含めずに、参加者のみで定員を 50 人とする。
- GL は午前も午後も両方可能な人のみ募集するのか？
→午前、午後どちらか一方しか無理な場合は随時対応する。

- 集合写真場所は？
→江ノ島と海が見える広場で。雨天時も屋根がついているところがあるので問題ない。
- 歴史散策セクションでも鎌倉をめぐったが、そのときの企画とはどう違うのか？
→セクションは担当者がやりたいことをやる。交流会は院生のニーズをとらえた企画を行う。そのため、求められていることが違うため、同じでも問題はなし。
セクションは寺院を見て回っただけであるが、今回は、散策を楽しめるようなミッション等も設けてある。
- GL下見はどのようなことを行うのか？
→本番と同じスケジュールで、江ノ島と鎌倉をどこに何があるのかを実際に歩いて見て回る。疲労度なども確認できる。
本番で道に迷わないための対策でもある。

来年度に向けて

募集概要は議事録通り。

【代表副代表の役割、仕事等】

主な活動：院生ミーティングの全体統括・情報開示

※代表・副代表の活動内容は明確に分かれておらず、年度ごとに異なる。

新代表・副代表になった方でよく相談し、活動内容を分担する。(代表が全体統括の役割、副代表はそれを補佐)

<定例ミーティング>

- ・議題内容の検討（必要に応じてメンバーとあらかじめ相談）
- ・日付の決定・会議場所の確認
- ・参加申込フォームの作成と管理（Web 担当さんへ連絡）
- ・IM news にて告知
- ・レジュメ、必要な資料作成（中心メンバーと相談）
- ・当日の司会・進行
- ・飲み会の幹事の依頼
- ・定例後、議事録作成（←メンバー持ち回りでも OK）

<各院生交流会>

- ・ 定例ミーティングで内容の提案・中心スタッフ募集の呼びかけ
- ・ 必要に応じて、中心メンバー・交流会代表が決まるまでの仕切り
- ・ 交流会の進捗や流れを把握し、適宜気になる点の指摘や院生ミーティング・生協とのすり合わせ
- ・ 交流会中でのあいさつ、院生ミーティングの宣伝

<合宿>

・ 合宿は「泊まりで会議」であるため、定例 MTG 同様の企画・準備を行う（宿の手配、場所決め含む。負担が大きいので、他のメンバーに協力をお願いすること。）

<日常>

- ・ 情報開示（報告・連絡・相談）
- ・ 平田さん（生協事務局・生協）との連携・情報交換
- ・ IM 全体統括（各担当・交流会等）& スケジュール管理
- ・ 各会計報告の監査
- ・ youRoom 管理（主に招待メールを送る）
- ・ 院生ミーティングのデータ管理（SkyDrive 管理）
- ・ 院生ミーティング公式メールアドレスに来るメール対応

<生協関連>

- ・ 所属エリアの東京ブロック運営委員を担当
- ・ 生協主催のセミナーに参加（院生ミーティングと他生協組織とのすり合わせ）
ex. サマースクール、全国院生セミナー
- ・ できる限り新歓・生協企画に参加し、院生ミーティングの告知等を行う

大まかに代表副代表が行う活動を月ごとに表した表を以下に記す。

月	各種院生交流会 ²	合宿 ³	その他
1月	浅草めぐり ↓	冬合宿 ↓	東京ブロック運営委員会 ⁴
2月			
3月			
4月			新歓活動 ⁵ 東京ブロック運営委員会
5月			
6月	夏交流 ↓ 秋交流 ↓		
7月		夏合宿 ↓	東京ブロック運営委員会
8月			サマースクール ⁶
9月			
10月			東京ブロック運営委員会 全国院生セミナー ⁶
11月			
12月		冬合宿 ↓	東京ブロック大会 ⁷

※1：これに加えて定例ミーティングが毎月ある。

※2：各種交流会ではスタッフ参加が強制ではない。「スタッフを出来そうな時間がある」、「M1と仲良くなりたい」などその都度自分で判断する。

※3：今年は3月に冬合宿、9月に夏合宿を行いました。冬合宿は2～3月、夏合宿は8～9月に行えればOK。

※4：「2013年度東京ブロック運営委員」の項目を参照。

※5：各大学院の新歓活動のお手伝いする。（今年は学芸大、東工大、一橋大、早稲田大へ行った。）新歓活動自体はそれぞれの大学の院生委員やその大学に所属する院メンバーが中心となって行う。新歓活動へのお手伝いは浅草めぐりの告知も兼ねているため、時間が許す限り代表や副代表には参加して欲しい。

※6：サマースクール、全国院生セミナーは各大学の学生委員や院生委員が集まって大学生協に関する勉強会、各大学での活動内容の紹介 etc を行う。サマースクールは学生委員、全国院生セミナーは院生委員が対象。それぞれのセミナーの運営は実行委員の方が行っているため、院ミが運営自体に関わることはない。但し、参加するにあたって事前課題や院ミ

紹介資料を作成したりする場合がある。

※7：それぞれのエリアごとに 1 年間の活動のまとめや次期運営委員のお披露目をしたり、各大学の学生委員が自分たちの 1 年間の活動内容を紹介したりする、いわば東京ブロックの年度総括会。学生委員の活動内容や運営委員の雰囲気を知ることが出来る良い機会なので、代表副代表にはぜひ参加してもらいたい。もちろん、代表副代表以外でも院ミと他の学生委員や院生委員の活動の違いを感じられる機会なので参加してもらいたい。